

2016年度 いわき明星大学学生生活満足度調査
[報告書]

2017年3月1日

も く じ

1. はじめに	・・・	3
2. 調査概要	・・・	4
3. 調査結果		
(1)基本項目	・・・	5
(2)本学の選択理由、満足度、期待要望	・・・	6
(3)興味関心	・・・	12
(4)課外活動	・・・	13
(5)不安・悩み	・・・	15
4. 調査項目	・・・	19

はじめに

平成28年度の学生生活満足度調査は、学修支援システム「manab@IMU」を利用し、Web入力での回答を求める調査方法で実施しました。今回は平成27年度の設問63項目から満足度を反映すると思われる設問20項目へと大幅に設問を少なくしました。

その理由のひとつは、学生がアンケートに答える負担を軽減するということです。本来は学生全員が回答してくれるのが望ましいのですが、設問が多いと答えるだけで疲労感を覚えてしまい、回答をやめてしまうということも少なくありません。今年度のアンケートでは、平成28年9月1日現在の在籍学生983名中、475名の回答があり、回答率は48.3%で約半数の回答ではありましたが、昨年度よりも若干回収率が向上しました。

もう一つの理由が分析のスピード化です。昨年度のアンケートについては、既にクロス集計を行い、分析を行っています。今年度のアンケートはその分析結果をもとにした設問項目にしてあり、より効率のよい分析や昨年度との比較が出来ると思います。また、具体的な施策につなげるために、不満の要因を探る設問も設けています。

学生のニーズは年を追うごとに変化、また多様化しており、学生生活における満足度も変化していくことが予想されます。アンケート結果をもとにした施策は必要ではあると思いますが、本学のポリシーに照らし合わせて、どのような方向性に導いていくのかの議論が必要だと思います。忌憚のないご意見ご感想をいただければ幸いです。

平成29年3月

学生生活委員会
委員長 五十嵐幸一

いわき明星大学学生生活満足度調査

1. 調査の目的

いわき明星大学の教育目標「全人教育に基づいた、地域社会に貢献できる人の育成」を達成するために、学生意識、生活実態等について学生生活満足度調査を行う。
本学に籍を置く学生が大学生活で直面する諸課題を解決し、より快適なキャンパスライフを具現化するための基礎資料とする。

2. 調査対象

2016年9月1日現在で在籍する全学部・研究科学生983名を対象とする。

3. 調査時期

2016年9月13日(火)～2016年9月24日(土)

4. 調査方法

学修支援システム「manab@imu」を利用しWeb入力により回答

5. 調査内容

- (1)基本項目
- (2)本学の選択理由、満足度、期待要望
- (3)興味関心
- (4)課外活動
- (5)不安・悩み

6. 調査の組織

学生生活委員会

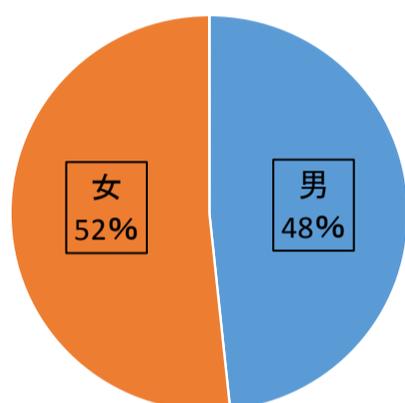
7. 回答状況

983名中475名の回答(回答率48.3%)

(1)基本項目

Q1. 性別(全員回答)	全学生数	回答数	回答率	回答数に対する回答率
男	564	230	40.8%	48%
女	419	246	58.7%	52%
計	983	475	48.3%	100%

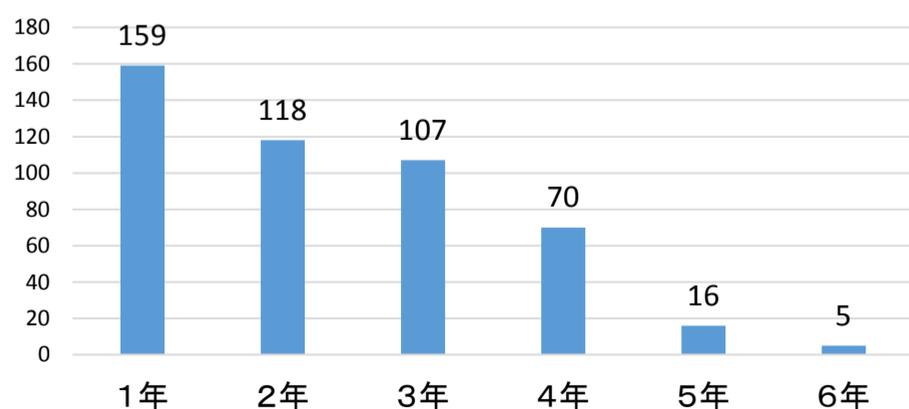
Q1.性別(全員回答:回答数に対する回答率)



全学生983名を対象に調査を実施し、有効回答率は男性40.8%、女性58.7%、全体48.4%であった。全学生数983名の男女比は男性57.4%で約6割、女性42.6%で約4割。回答率は男女比に反し女性の回答率が男性よりも上回っており、女性が積極的に回答した。

Q2. 学年(全員回答)	全学生数	回答数	回答率
1年	202	159	78.7%
2年	201	118	58.7%
3年	252	107	42.5%
4年	190	70	36.8%
5年	32	16	50.0%
6年	106	5	4.7%
計	983	475	48.3%

Q2.学年(全員回答)



学年別の内訳では、タブレット端末を配付し、manab@IMUを授業等で積極的に利用していることもあり、1年生が78.7%で最も回答率が良く、約8割。それ以外の学年については年次が上がるにつれ回答率は低下傾向であった。

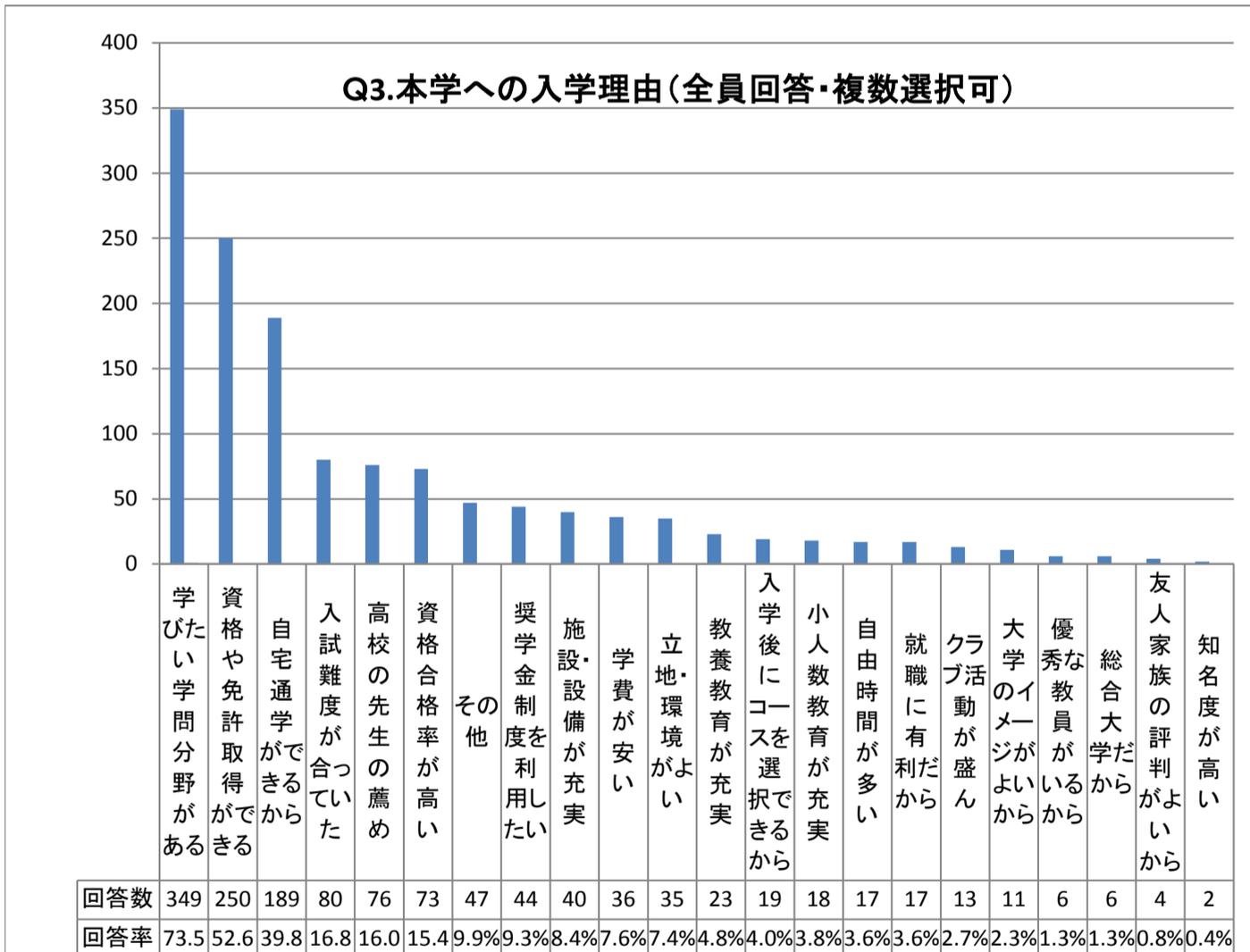
(2)本学の選択理由、満足度、期待要望

Q3本学への入学理由

(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
学びたい学問分野がある	349	73.5%
資格や免許取得ができる	250	52.6%
自宅通学ができるから	189	39.8%
入試難度が合っていた	80	16.8%
高校の先生の薦め	76	16.0%
資格合格率が高い	73	15.4%
その他	47	9.9%
奨学金制度を利用したい	44	9.3%
施設・設備が充実	40	8.4%
学費が安い	36	7.6%
立地・環境がよい	35	7.4%
教養教育が充実	23	4.8%
入学後にコースを選択できるから	19	4.0%
小人数教育が充実	18	3.8%
自由時間が多い	17	3.6%
就職に有利だから	17	3.6%
クラブ活動が盛ん	13	2.7%
大学のイメージがよいから	11	2.3%
優秀な教員がいるから	6	1.3%
総合大学だから	6	1.3%
友人家族の評判がよいから	4	0.8%
知名度が高い	2	0.4%
計	1355	475=100%

本学への入学理由のトップは「学びたい学問分野がある」73.5%であった。次いで「資格や免許取得ができる」52.6%であり、「自宅通学ができるから」を理由として入学している学生も39.8%と4割ほどいる。

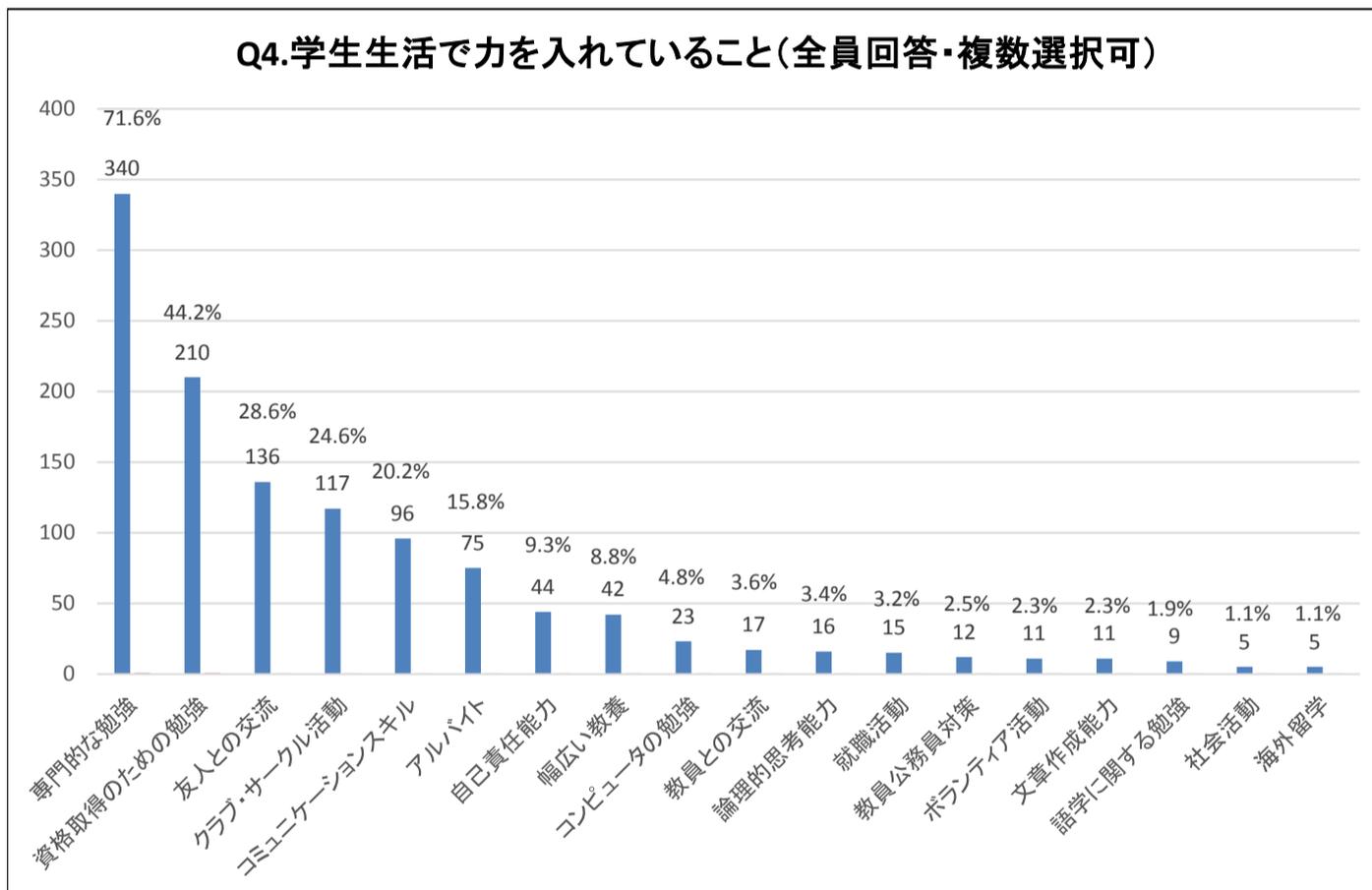


Q4 学生生活で力を入れていること
(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
専門的な勉強	340	71.6%
資格取得のための勉強	210	44.2%
友人との交流	136	28.6%
クラブ・サークル活動	117	24.6%
コミュニケーションスキル	96	20.2%
アルバイト	75	15.8%
自己責任能力	44	9.3%
幅広い教養	42	8.8%
コンピュータの勉強	23	4.8%
教員との交流	17	3.6%
論理的思考能力	16	3.4%
就職活動	15	3.2%
教員公務員対策	12	2.5%
ボランティア活動	11	2.3%
文章作成能力	11	2.3%
語学に関する勉強	9	1.9%
社会活動	5	1.1%
海外留学	5	1.1%
計	1184	475=100%

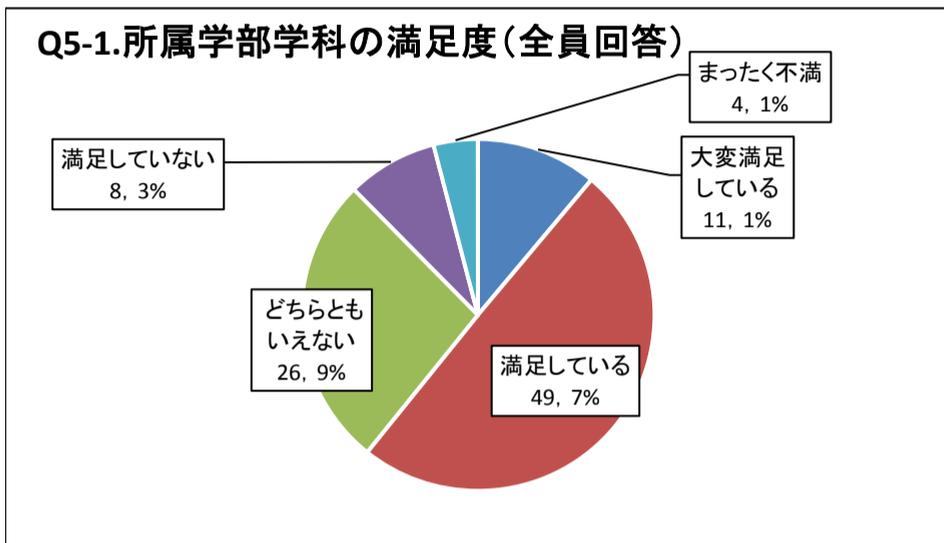
回答した学生のうち、71.6%が「専門的な勉強」に力を入れていると回答している。「資格取得のための勉強」、「友人との交流」が次に多い回答で「社会活動」「海外留学」等、大学の外へ向けての活動は少ない。

Q4. 学生生活で力を入れていること(全員回答・複数選択可)



Q5-1. 所属学部学科の満足度(全員回答)	回答数	回答率
大変満足している	52	11.1%
満足している	233	49.7%
どちらともいえない	126	26.9%
満足していない	39	8.3%
まったく不満	19	4.1%
計	469	469=100%

「大変満足してる」と「満足している」を加えると、約61%の学生が、自分の所属する学部学科に満足していると回答。一方、「満足していない」「まったく不満」と答えた学生は約12%だった。



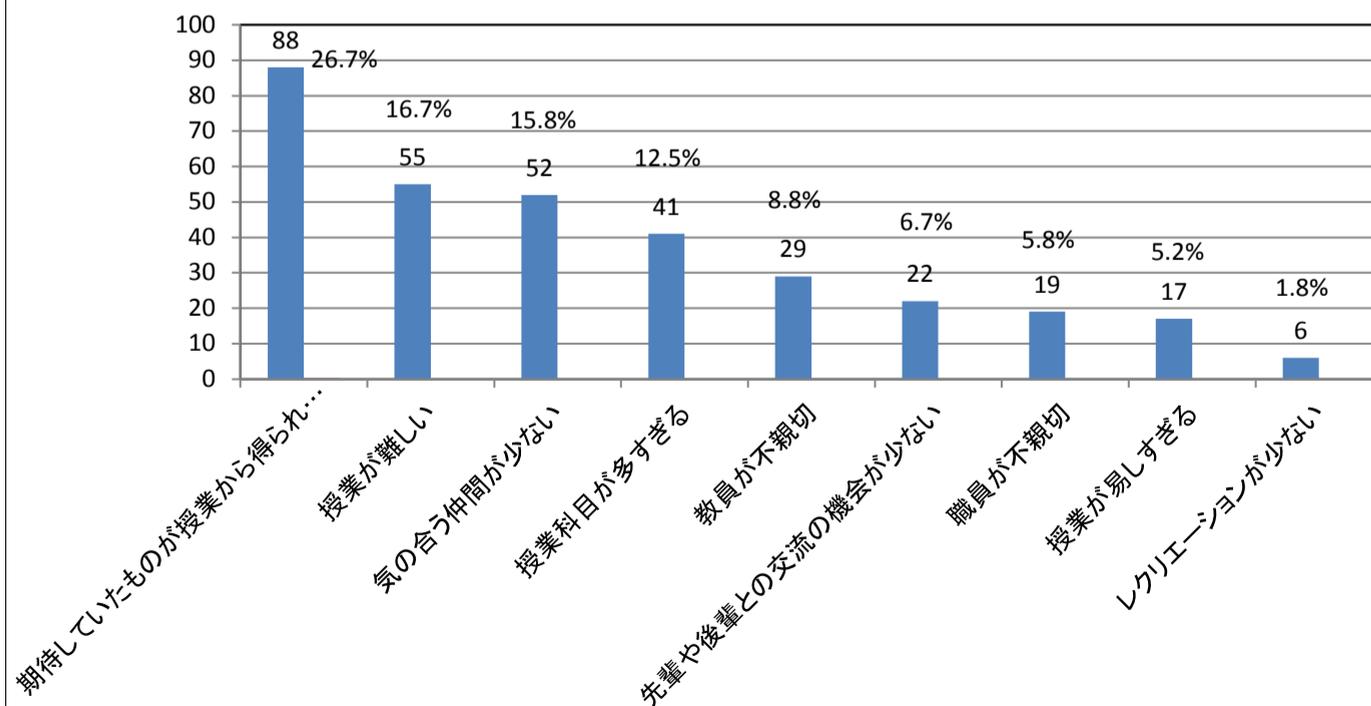
Q5-2. 満足していない理由(Q5-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
期待していたものが授業から得られない	88	26.7%
授業が難しい	55	16.7%
気の合う仲間が少ない	52	15.8%
授業科目が多すぎる	41	12.5%
教員が不親切	29	8.8%
先輩や後輩との交流の機会が少ない	22	6.7%
職員が不親切	19	5.8%
授業が易しすぎる	17	5.2%
レクリエーションが少ない	6	1.8%
計	329	329=100%

「期待していたものが授業から得られない」と答えた学生が約27%、「授業が難しい」と答えた学生は約17%だった。「気の合う仲間が少ない」と答えた学生が約16%おり、コミュニケーションに悩む学生が一定数いることが推察できる。

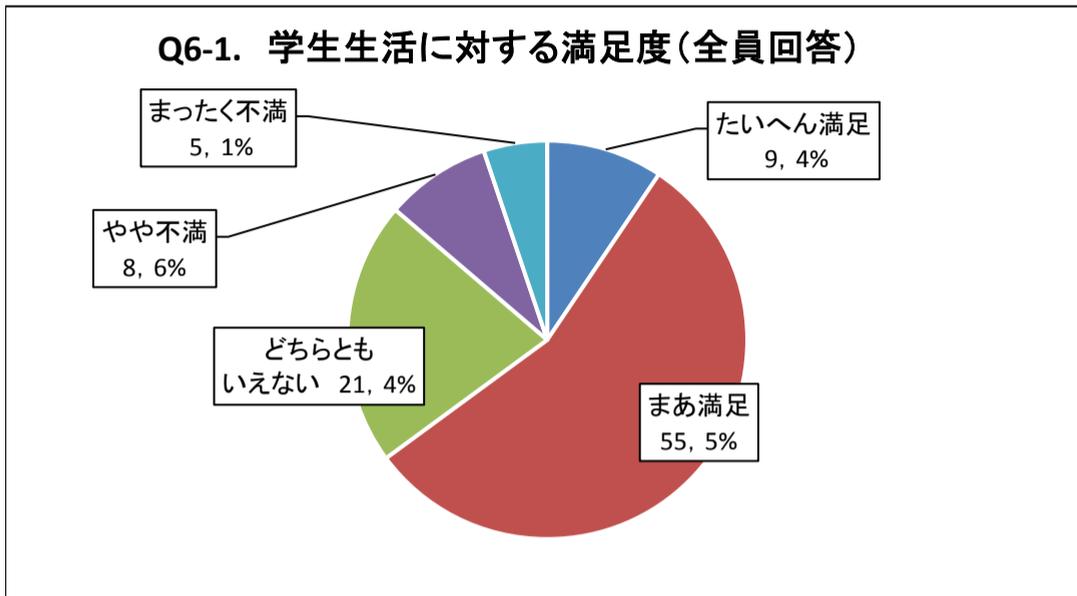
Q5-2.満足していない理由

(Q5-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)



Q6-1. 学生生活に対する満足度(全員回答)	回答数	回答率
たいへん満足	44	9.4%
まあ満足	259	55.5%
どちらともいえない	100	21.4%
やや不満	40	8.6%
まったく不満	24	5.1%
計	467	467=100%

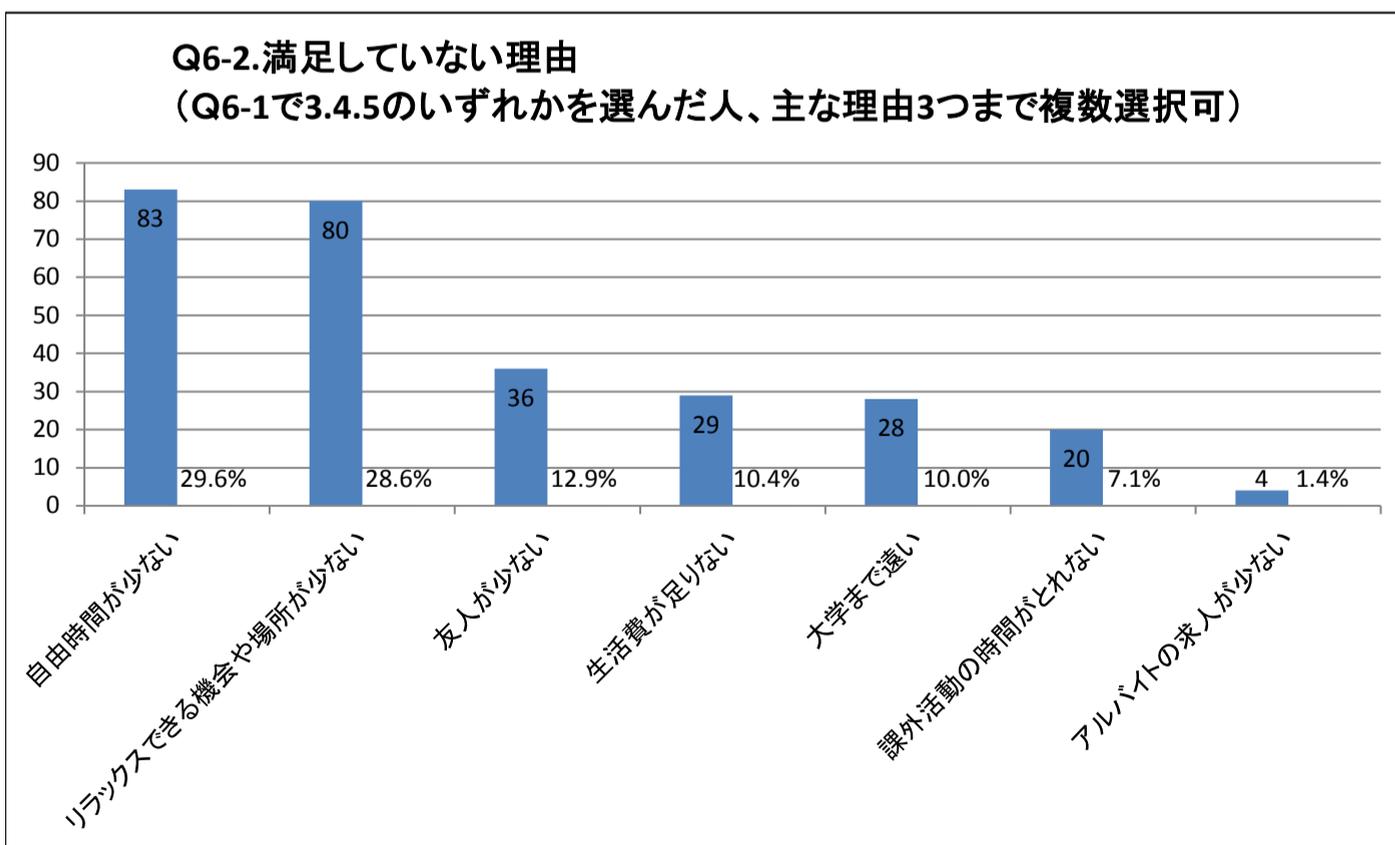
「たいへん満足」と「まあ満足」が合わせて約65%であり、7割の学生が学生生活に満足している。一方、「やや不満」「まったく不満」は合わせて約14%と約1割であった。



Q6-2. 満足していない理由(Q6-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
自由時間が少ない	83	29.6%
リラックスできる機会や場所が少ない	80	28.6%
友人が少ない	36	12.9%
生活費が足りない	29	10.4%
大学まで遠い	28	10.0%
課外活動の時間がとれない	20	7.1%
アルバイトの求人が少ない	4	1.4%
計	280	280=100%

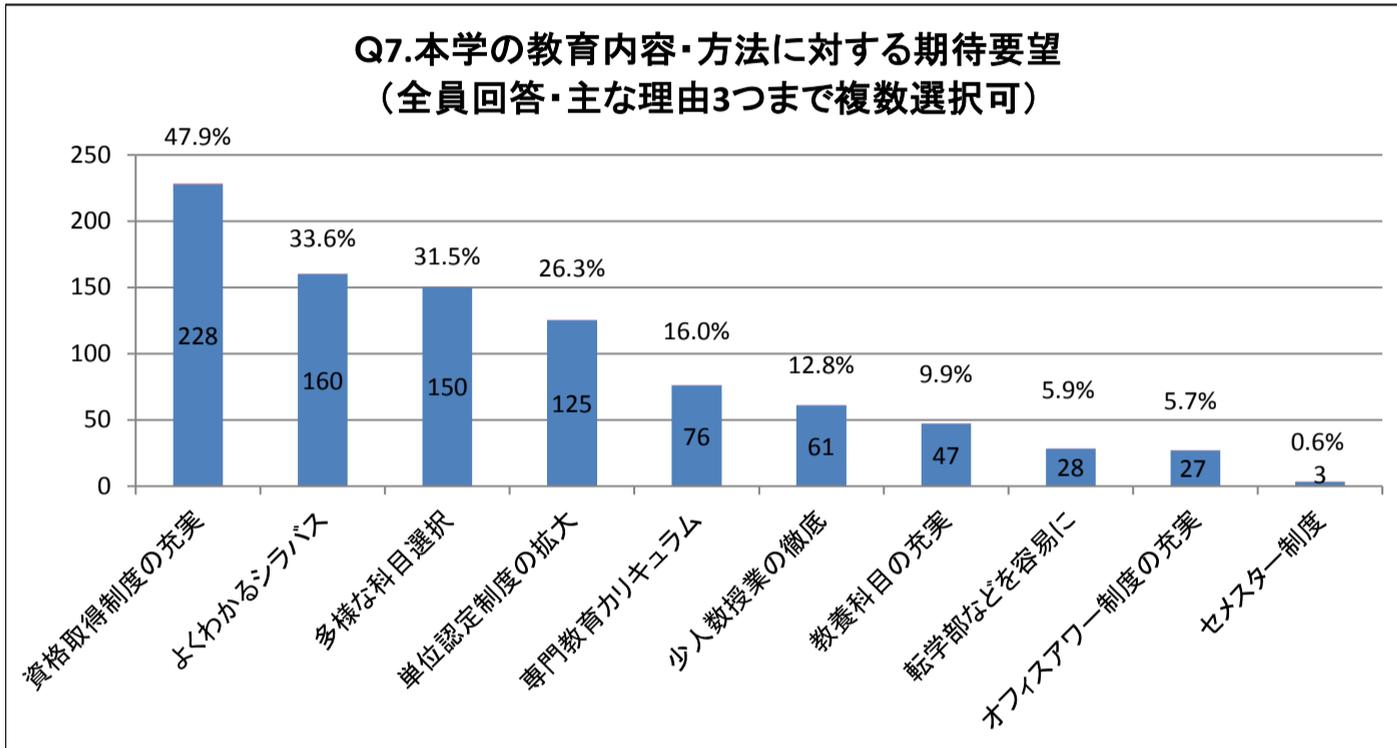
「自由時間が少ない」、「リラックスできる機会や場所が少ない」と答えた学生が併せて約60%おり、自由になる時間の確保と癒しの機会と場所の創出が必要かと思われる。



Q7. 本学の教育内容・方法に対する期待要望(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
資格取得制度の充実	228	47.9%
よくわかるシラバス	160	33.6%
多様な科目選択	150	31.5%
単位認定制度の拡大	125	26.3%
専門教育カリキュラム	76	16.0%
少人数授業の徹底	61	12.8%
教養科目の充実	47	9.9%
転学部などを容易に	28	5.9%
オフィスアワー制度の充実	27	5.7%
セメスター制度	3	0.6%
計	905	476=100%

「資格取得制度の充実」を47.9%の学生が期待している。「シラバスの改善」と「多様な科目選択」を要望する学生も合わせて約65%いた。

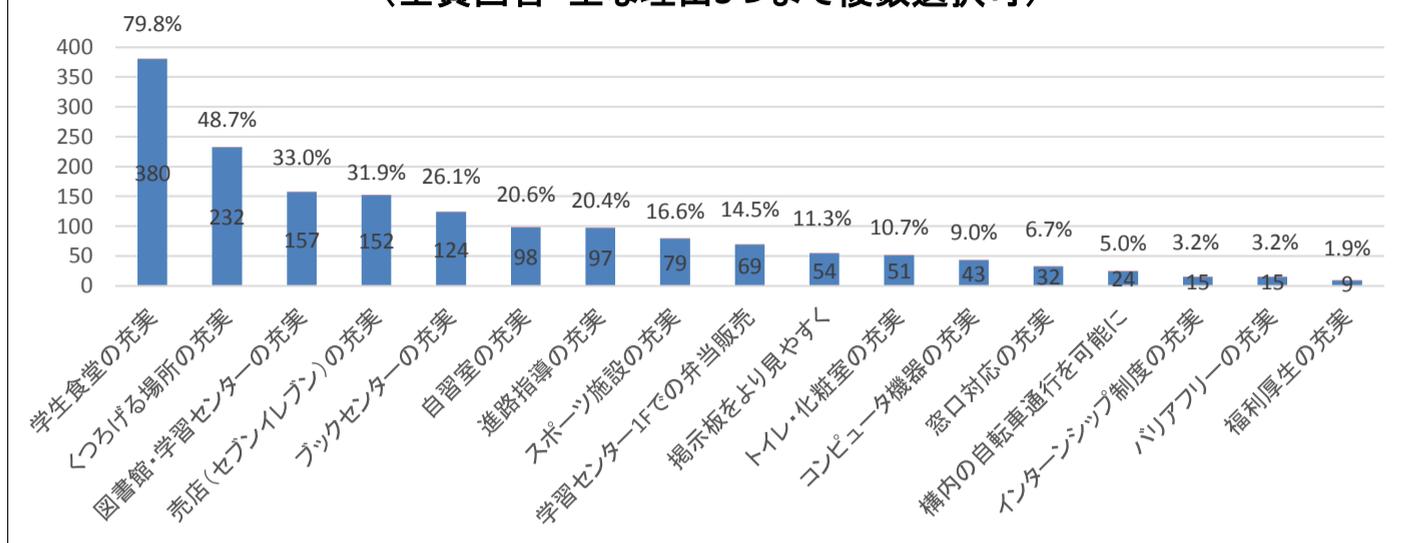


Q8. 本学の施設・サービスに対する期待要望(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
学生食堂の充実	380	79.8%
くつろげる場所の充実	232	48.7%
図書館・学習センターの充実	157	33.0%
売店(セブンイレブン)の充実	152	31.9%
ブックセンターの充実	124	26.1%
自習室の充実	98	20.6%
進路指導の充実	97	20.4%
スポーツ施設の充実	79	16.6%
学習センター1Fでの弁当販売	69	14.5%
掲示板をより見やすく	54	11.3%
トイレ・化粧室の充実	51	10.7%
コンピュータ機器の充実	43	9.0%
窓口対応の充実	32	6.7%
構内の自転車通行を可能に	24	5.0%
インターンシップ制度の充実	15	3.2%
バリアフリーの充実	15	3.2%
福利厚生への充実	9	1.9%
計	1631	476=100%

79.8%の学生が「学生食堂の改善」を希望している。「くつろげる場所の充実」や「図書館・学習センターの充実」および「売店(セブンイレブン)の充実」の要望も高い。

Q8. 本学の施設・サービスに対する期待要望 (全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

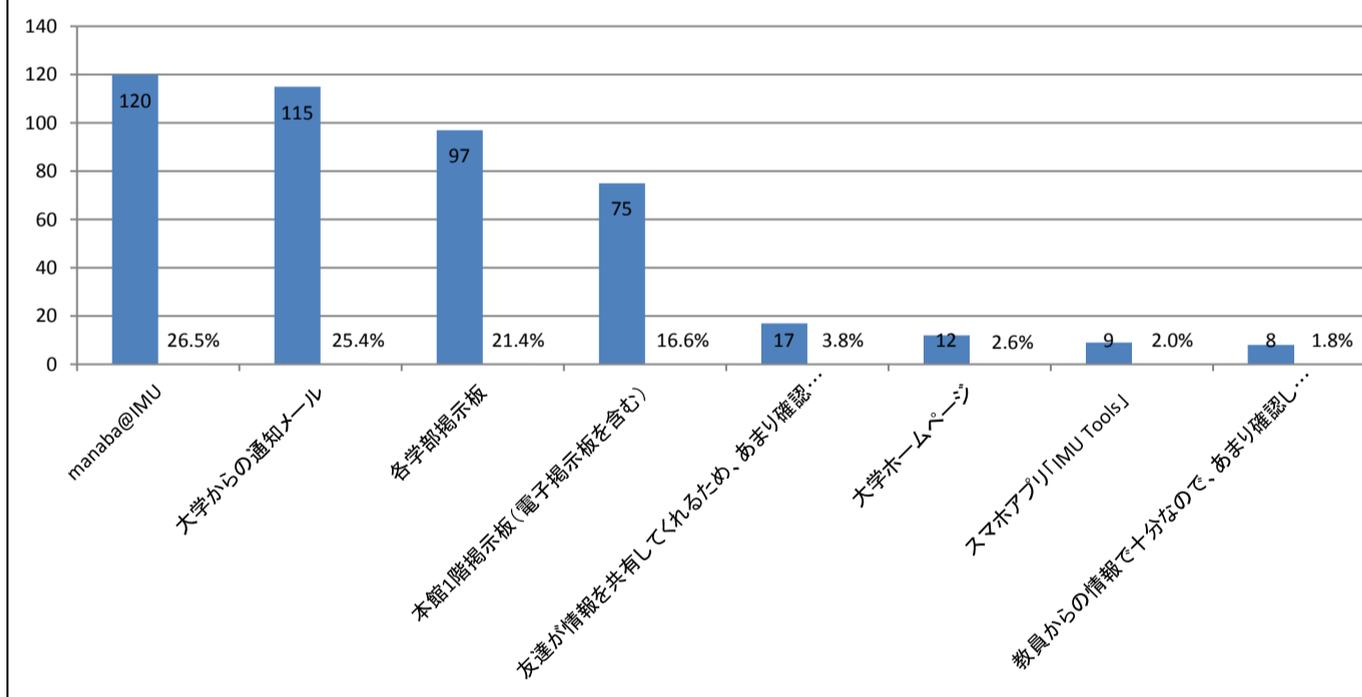


Q9. 大学からの連絡事項を確認する手段(全員回答)

	回答数	回答率
manaba@IMU	120	26.5%
大学からの通知メール	115	25.4%
各学部掲示板	97	21.4%
本館1階掲示板(電子掲示板を含む)	75	16.6%
友達が情報を共有してくれるため、あまり確認しない	17	3.8%
大学ホームページ	12	2.6%
スマホアプリ「IMU Tools」	9	2.0%
教員からの情報で十分なので、あまり確認しない	8	1.8%
計	453	453=100%

「manaba@IMU」、「大学からの通知メール」を確認手段にしている学生が合わせて51.9%。「各学部掲示板」を確認手段としている学生は21.4%であった。

Q9. 大学からの連絡事項を確認する手段(全員回答)

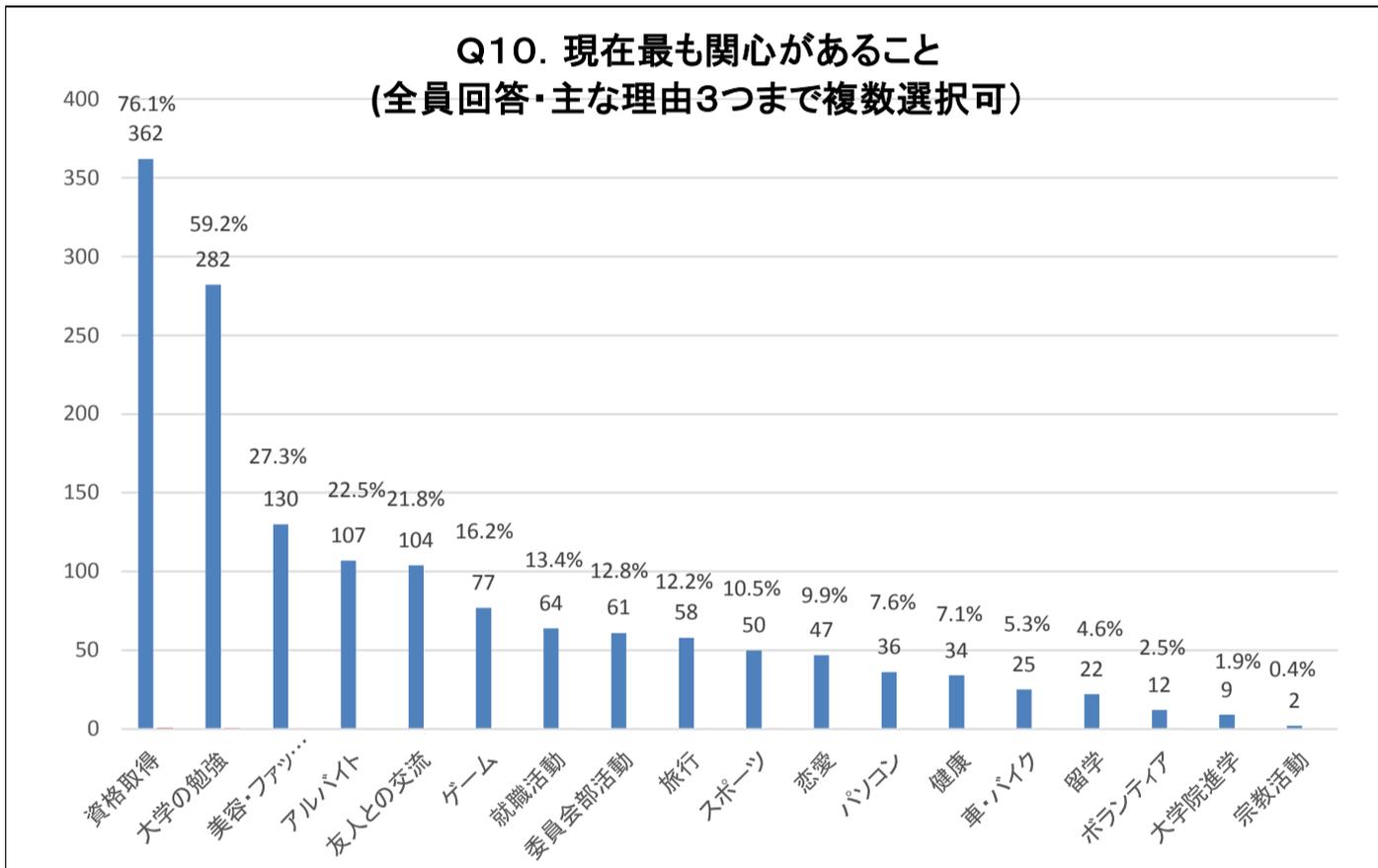


(3)興味関心

Q10. 現在最も関心があること(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
資格取得	362	76.1%
大学の勉強	282	59.2%
美容・ファッション	130	27.3%
アルバイト	107	22.5%
友人との交流	104	21.8%
ゲーム	77	16.2%
就職活動	64	13.4%
委員会部活動	61	12.8%
旅行	58	12.2%
スポーツ	50	10.5%
恋愛	47	9.9%
パソコン	36	7.6%
健康	34	7.1%
車・バイク	25	5.3%
留学	22	4.6%
ボランティア	12	2.5%
大学院進学	9	1.9%
宗教活動	2	0.4%
計	1482	476=100%

最も興味関心があることは「資格取得」が76.1%と最も多く、次いで「大学の勉強」が59.2%、「美容・ファッション」が27.3%、「アルバイト」が22.5%と続いた。



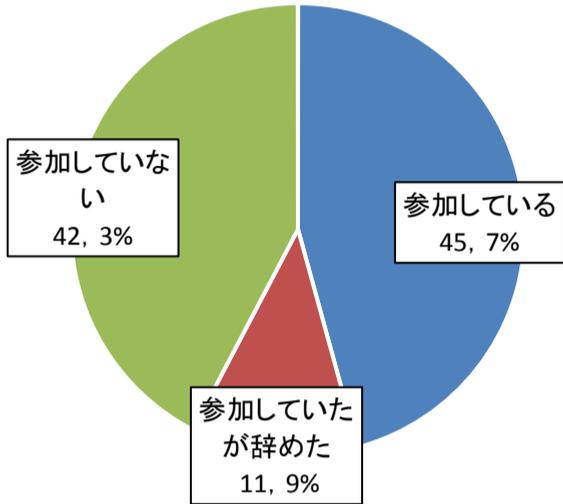
(4)課外活動

Q11. 課外活動参加の有無(全員回答)

※学友会・部活動・サークル活動の参加の有無	回答数	回答率
参加している	215	45.7%
参加していたが辞めた	56	11.9%
参加していない	199	42.3%
計	470	470=100%

課外活動に参加している学生は45.7%であった。また「参加していない」学生は42.3%であった。

Q11. 課外活動の参加有無(全員回答)

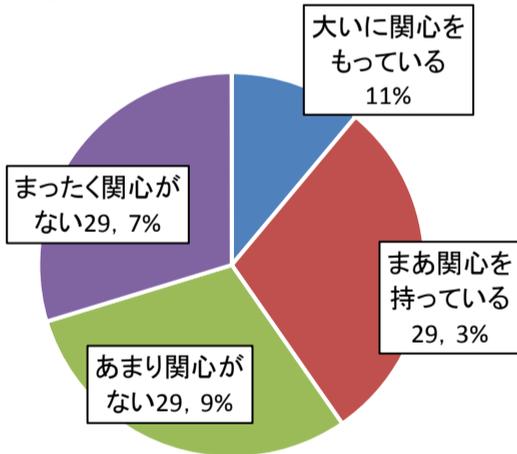


Q12. 学友会活動への関心度(全員回答)

	回答数	回答率
大いに関心をもっている	52	11.0%
まあ関心をもっている	138	29.3%
あまり関心がない	141	29.9%
まったく関心がない	140	29.7%
計	471	471=100%

学友会活動に「あまり関心がない」、「まったく関心がない」と答えた学生が合わせて59.6%おり、約6割の学生は関心を持っていない。

Q12. 学友会活動への関心度(全員回答)

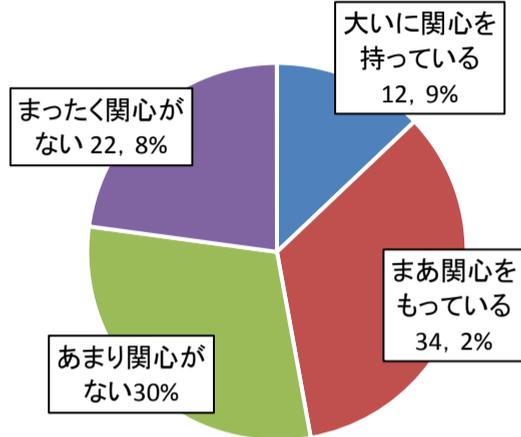


Q13. 学園祭への関心度(全員回答)

	回答数	回答率
大いに関心をもっている	61	12.9%
まあ関心をもっている	162	34.2%
あまり関心がない	142	30.0%
まったく関心がない	108	22.8%
計	473	473=100%

学園祭に「あまり関心がない」、「まったく関心がない」と答えた学生が合わせて52.8%おり、「大いに関心がある」、「まあ関心をもっている」学生を上回っていた。

Q13. 学園祭への関心度(全員回答)

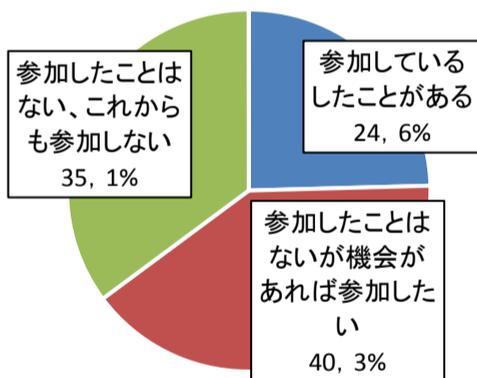


Q14. ボランティア活動への参加経験(全員回答)

	回答数	回答率
参加している・したことがある(Q15へ)	116	24.6%
参加したことはないが機会があれば参加したい	190	40.3%
参加したことはない、これからも参加しない	166	35.1%
計	472	472=100%

ボランティア活動への参加経験がある学生は、24.6%であったが、40.3%の学生が機会があれば参加したいと答えている。一方で、「参加したことはない、これからも参加しない」と答えた学生は35.1%であった。

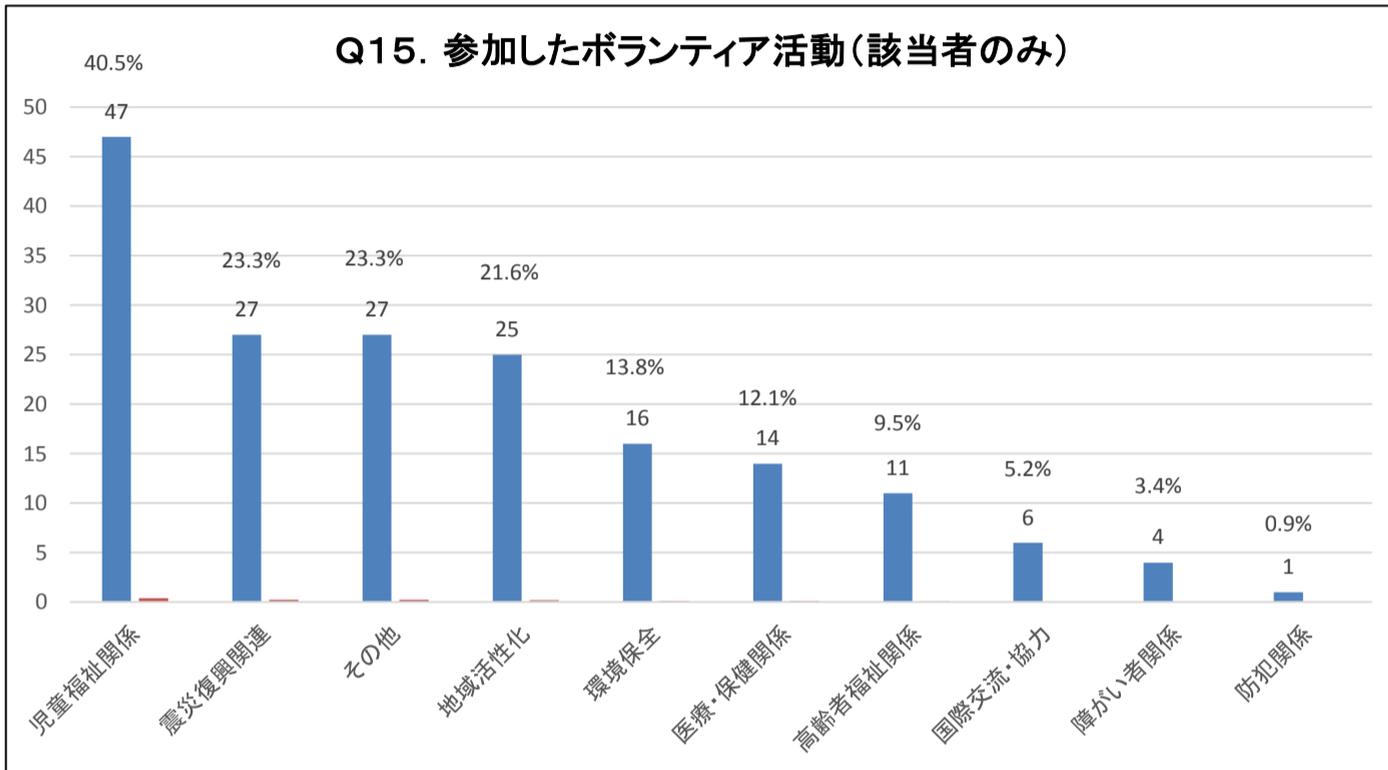
Q14. ボランティア活動への参加経験(全員回答)



Q15. 参加したボランティア活動(該当者のみ)

	回答数	回答率
児童福祉関係	47	40.5%
震災復興関連	27	23.3%
その他	27	23.3%
地域活性化	25	21.6%
環境保全	16	13.8%
医療・保健関係	14	12.1%
高齢者福祉関係	11	9.5%
国際交流・協力	6	5.2%
障がい者関係	4	3.4%
防犯関係	1	0.9%
計	178	116=100%

参加したボランティア活動を種類別にみると、「児童福祉関係40.5%」、「震災復興関連」「その他」がそれぞれ23.3%であり、主な活動内容となっている。その他、「地域活性化」「環境保全」などの活動が挙げられている。

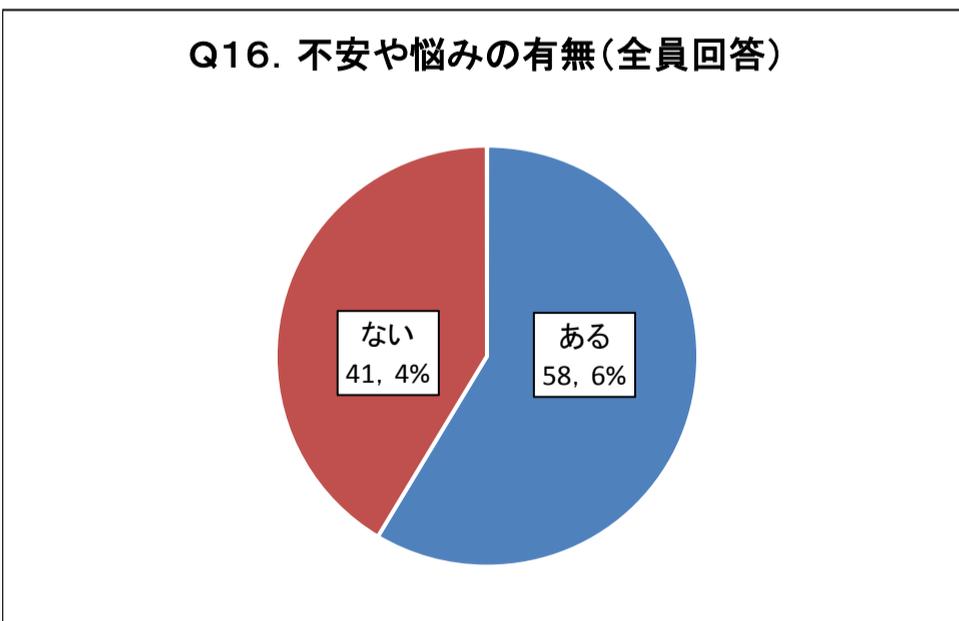


(5)不安・悩み

Q16. 不安や悩みの有無(全員回答)

	回答数	回答率
ある(Q17,Q18へ)	275	58.6%
ない	194	41.4%
計	469	469=100%

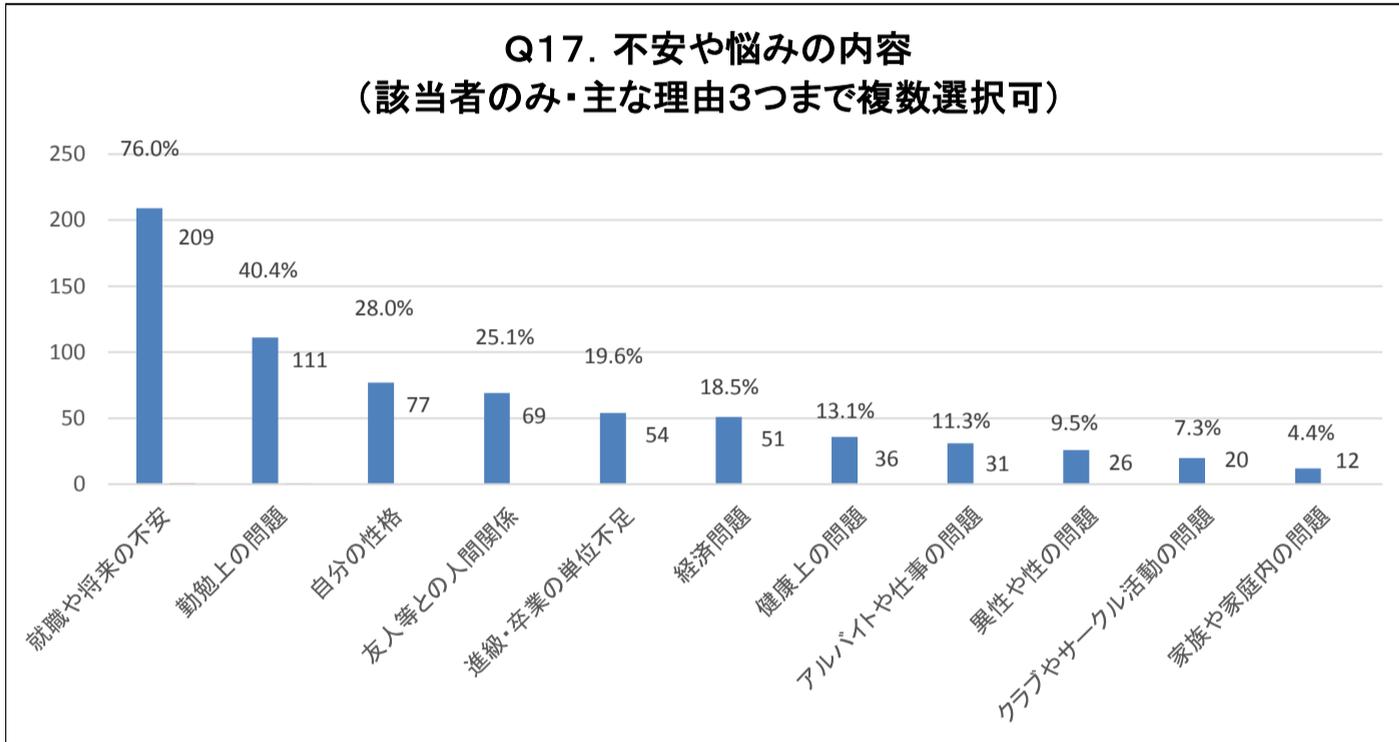
不安や悩みがあると答えた学生は58.6%おり、約6割にのぼる。それに対し、不安や悩みがないと答えた学生は41.4%であった。



Q17. 不安や悩みの内容(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
就職や将来の不安	209	76.0%
勤勉上の問題	111	40.4%
自分の性格	77	28.0%
友人等との人間関係	69	25.1%
進級・卒業の単位不足	54	19.6%
経済問題	51	18.5%
健康上の問題	36	13.1%
アルバイトや仕事の問題	31	11.3%
異性や性の問題	26	9.5%
クラブやサークル活動の問題	20	7.3%
家族や家庭内の問題	12	4.4%
計	696	275=100%

最も多い不安や悩みは、「就職や将来の不安」で76%であった。次いで、「勤勉上の問題」40.4%、「自分の性格」28%で自身の問題を上げている。以下に人間関係の「友人等との人間関係」25.1%があげられている。

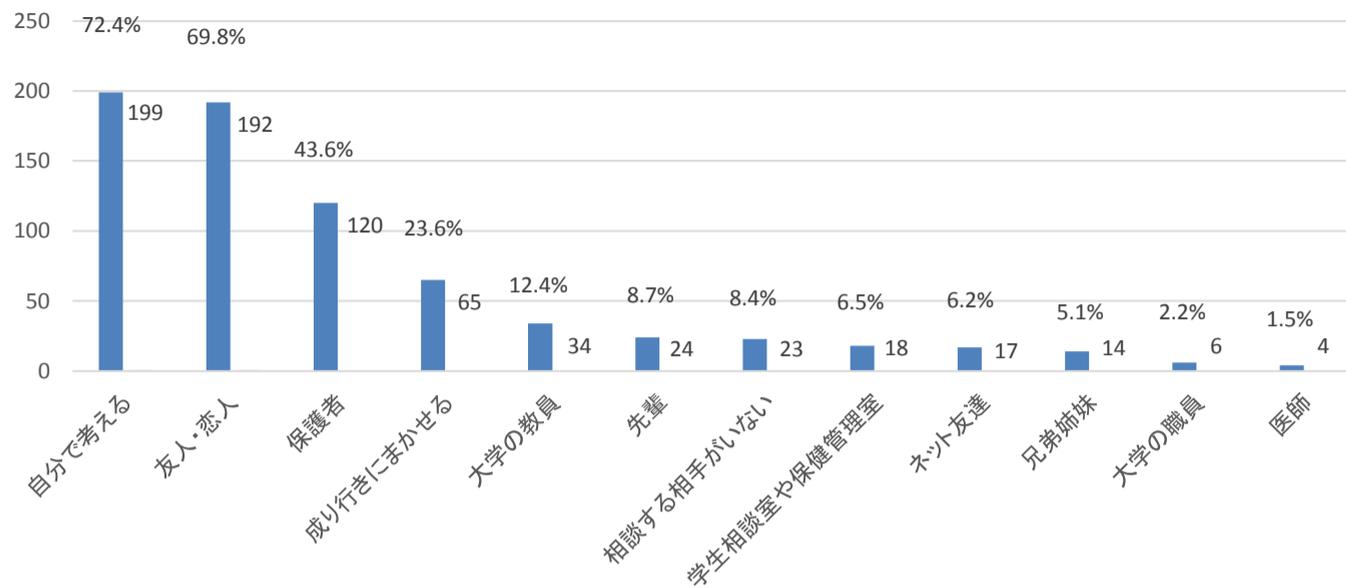


Q18. 不安や悩みの相談相手(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
自分で考える	199	72.4%
友人・恋人	192	69.8%
保護者	120	43.6%
成り行きにまかせる	65	23.6%
大学の教員	34	12.4%
先輩	24	8.7%
相談する相手がない	23	8.4%
学生相談室や保健管理室	18	6.5%
ネット友達	17	6.2%
兄弟姉妹	14	5.1%
大学の職員	6	2.2%
医師	4	1.5%
計	716	275=100%

不安や悩みの相談相手で最も多かったのは、「自分で考える」72.4%、次いで「友人・恋人」69.8%であった。以下、「保護者」43.6%と続く。

Q18. 不安や悩みの相談相手
(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

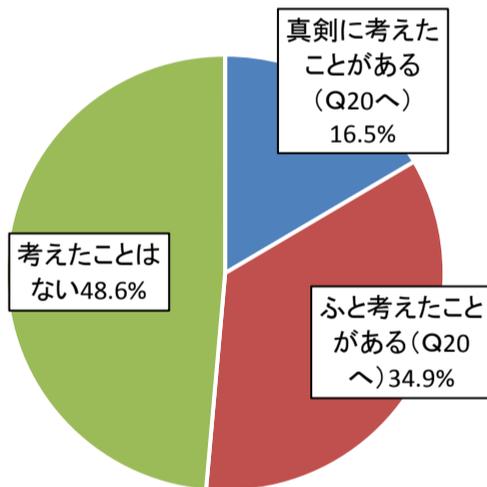


Q19. 大学を辞めようと思ったことがあるか(全員回答)

	回答数	回答率
真剣に考えたことがある(Q20へ)	77	16.5%
ふと考えたことがある(Q20へ)	163	34.9%
考えたことはない	227	48.6%
計	467	467=100%

本学を辞めることを考えたことがある学生は、「真剣に考えたことがある」16.5%、「ふと考えたことがある」34.9%を合わせ、約5割いる。

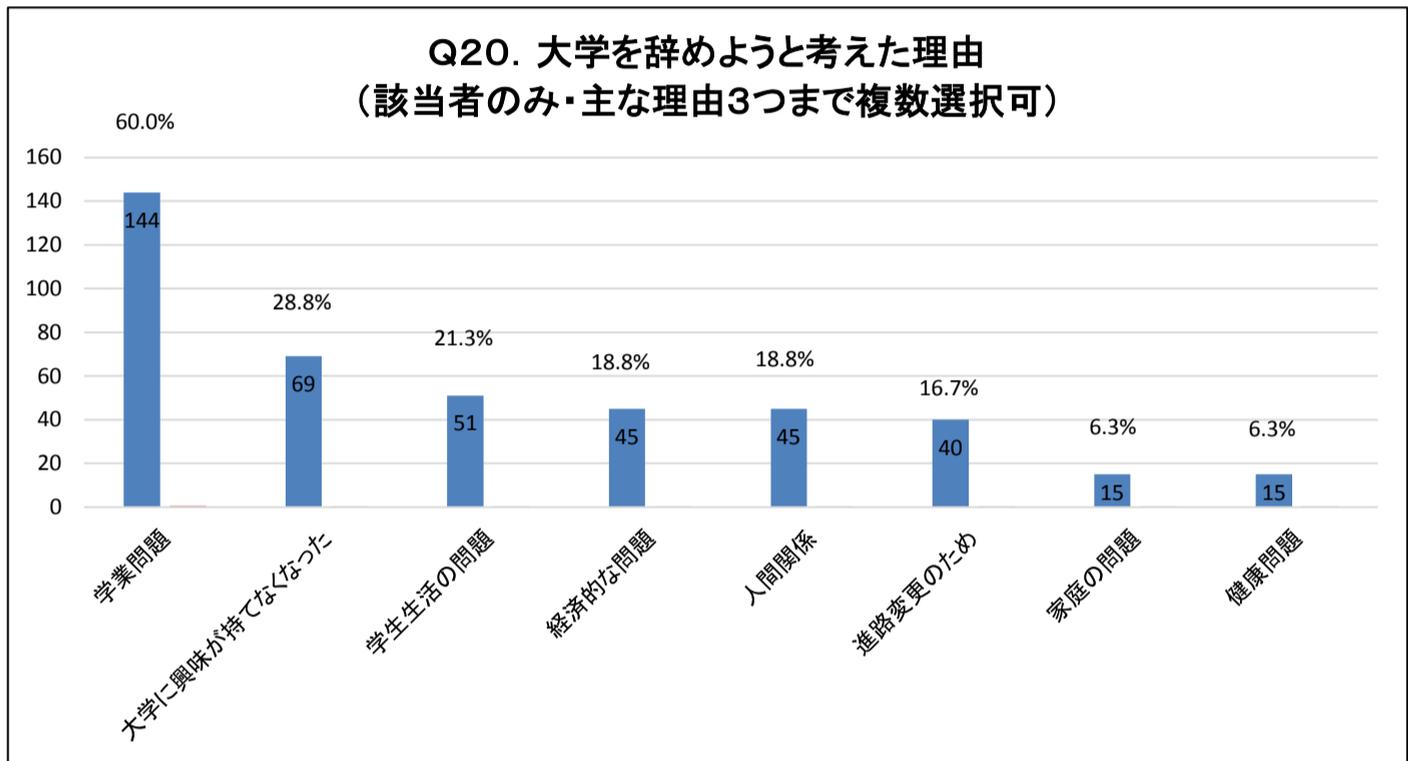
Q19. 大学を辞めようと思ったことがあるか
(全員回答)



Q20. 大学を辞めようと考えた理由(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

	回答数	回答率
学業問題	144	60.0%
大学に興味を持てなくなった	69	28.8%
学生生活の問題	51	21.3%
経済的な問題	45	18.8%
人間関係	45	18.8%
進路変更のため	40	16.7%
家庭の問題	15	6.3%
健康問題	15	6.3%
計	424	240=100%

大学を辞めようと考えた理由は、「学業問題」が60%と最も高い。次いで、「大学に興味を持てなくなった」28.8%である。



「2016学生生活満足度調査」

■回答期限:平成28年9月24日(土)

■調査の目的

いわき明星大学の教育目標全人教育に基づいた、地域社会に貢献できる人の育成を達成するために、本学に籍を置く学生が大学生活で直面する諸課題を解決し、より快適なキャンパスライフを具現化するための基礎資料とするため、学生意識、生活実態等について学生生活満足度調査を行う。

■調査対象

平成28年9月現在で在学する学部・大学院全学生対象。

■本調査で回答して頂いた情報は、上記目的に限定し使用します。

■分析結果の公表等においては、統計的に処理し回答者が特定されることはありません。

■不明な点がありましたら、教務学生支援センターまでお問い合わせください。

電話 0246-29-7118(直通) E-mail gakusei@iwakimu.ac.jp

(1)基本項目

Q1. 性別(全員回答)

- 1.男
- 2.女

Q2. 学年(全員回答)

- 1.1年
- 2.2年
- 3.3年
- 4.4年
- 5.5年
- 6.6年

(2)本学の選択理由、満足度、期待要望

Q3. 本学への入学理由(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.学びたい学問分野がある
- 2.資格や免許取得ができる
- 3.資格合格率が高い
- 4.入試難度が合っていた
- 5.施設・設備が充実
- 6.自宅通学できるから
- 7.立地・環境がよい
- 8.高校の先生の薦め
- 9.教養教育が充実
- 10.総合大学だから
- 11.優秀な教員がいるから
- 12.クラブ活動が盛ん
- 13.就職に有利だから
- 14.入学後にコースを選択できるから
- 15.友人家族の評判がよいから
- 16.大学のイメージがよいから
- 17.少人数教育が充実
- 18.奨学金制度を利用したい
- 19.自由時間が多い
- 20.知名度が高い
- 21.学費が安い
- 22.その他

Q4. 学生生活で力を入れていること(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.専門的な勉強
- 2.資格取得のための勉強
- 3.友人との交流
- 4.クラブ・サークル活動
- 5.アルバイト
- 6.コミュニケーションスキル
- 7.自己責任能力
- 8.幅広い教養
- 9.語学に関する勉強
- 10.コンピュータの勉強
- 11.教員公務員対策
- 12.就職活動
- 13.社会活動
- 14.ボランティア活動
- 15.文章作成能力
- 16.論理的思考力
- 17.教員との交流
- 18.海外留学

Q5-1. 所属学部学科の満足度(全員回答)

- 1.大変満足している
- 2.満足している
- 3.どちらともいえない
- 4.満足していない
- 5.まったく不満

Q5-2. 満足していない理由(Q5-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

- 1.期待していたものが授業から得られない
- 2.授業が難しい
- 3.授業が易しすぎる
- 4.授業科目が多すぎる
- 5.教員が不親切
- 6.職員が不親切
- 7.気の合う仲間が少ない
- 8.レクリエーションが少ない
- 9.先輩や後輩との交流の機会が少ない

Q6-1. 学生生活に対する満足度(全員回答)

- 1.たいへん満足
- 2.まあ満足
- 3.どちらともいえない
- 4.やや不満
- 5.まったく不満

Q6-2. 満足していない理由(Q6-1で3.4.5のいずれかを選んだ人、主な理由3つまで複数選択可)

- 1.自由時間が少ない
- 2.課外活動の時間が取れない
- 3.友人が少ない
- 4.生活費が足りない
- 5.アルバイトの求人が少ない
- 6.大学まで遠い
- 7.リラックスできる機会や場所が少ない

Q7. 本学の教育内容・方法に対する期待要望(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.資格取得制度の充実
- 2.多様な科目選択
- 3.よくわかるシラバス
- 4.単位認定制度の拡大
- 5.専門教育カリキュラム
- 6.少人数授業の徹底
- 7.オフィスアワー制度の充実
- 8.教養科目の充実
- 9.セメスター制度
- 10.転学部などを容易に

Q8. 本学の施設・サービスに対する期待要望(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.学生食堂の充実
- 2.ブックセンターの充実
- 3.売店(セブン-イレブン)の充実
- 4.くつろげる場所の充実
- 5.図書館学習センターの充実
- 6.スポーツ施設の充実
- 7.進路指導の充実
- 8.窓口対応の充実
- 9.インターンシップ制度の充実
- 10.福利厚生への充実
- 11.トイレ・化粧室の充実
- 12.コンピュータ機器の充実
- 13.バリアフリーの充実
- 14.自習室の充実
- 15.掲示板をより見やすく
- 16.構内の自転車通行を可能に
- 17.学習センター1Fでの弁当販売

Q9. 大学からの連絡事項を確認する手段(全員回答)

- 1.本館1F掲示板(電子掲示板を含む)
- 2.各学部掲示板
- 3.大学ホームページ
- 4.スマホアプリ「IMU Tools」
- 5.manab@
- 6.大学からの通知メール
- 7.教員からの情報で十分なので、あまり確認しない
- 8.友達が情報を共有してくれるため、あまり確認しない

(3)興味関心

Q10. 現在最も関心があること(全員回答・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.資格取得
 - 2.大学の勉強
 - 3.アルバイト
 - 4.友人との交際
 - 5.委員会部活動
 - 6.就職活動
 - 7.恋愛
 - 8.美容・ファッション
 - 9.パソコン
 - 10.ボランティア
 - 11.スポーツ
 - 12.旅行
 - 13.留学
 - 14.車・バイク
 - 15.健康
 - 16.大学院進学
 - 17.宗教活動
 - 18.ゲーム
- (4)課外活動

Q11. 課外活動参加の有無(全員回答)

※学友会・部活動・サークル活動の参加の有無

- 1.参加している
- 2.参加していたが辞めた
- 3.参加していない

Q12. 学友会活動への関心度(全員回答)

- 1.大いに関心をもっている
- 2.まあ関心をもっている
- 3.あまり関心がない
- 4.まったく関心がない

Q13. 学園祭への関心度(全員回答)

- 1.大いに関心をもっている
- 2.まあ関心をもっている
- 3.あまり関心がない
- 4.まったく関心がない

Q14. ボランティア活動への参加経験(全員回答)

- 1.参加している・参加したことがある(Q15へ)
- 2.参加したことはないが機会があれば参加したい
- 3.参加したことはない、これからも参加しない

Q15. 参加したボランティア活動(該当者のみ)

- 1.児童福祉関係
- 2.障がい者関係
- 3.地域活性化
- 4.環境保全
- 5.高齢者福祉関係
- 6.国際交流・協力
- 7.震災復興関連
- 8.防犯関係
- 9.医療・保健関係
- 10.その他

(5)不安・悩み

Q16. 不安や悩みの有無(全員回答)

- 1.ある(Q17、Q18へ)
- 2.ない

Q17. 不安や悩みの内容(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.就職や将来の不安
- 2.勤勉上の問題
- 3.自分の性格
- 4.友人等との人間関係
- 5.経済問題
- 6.アルバイトや仕事の問題
- 7.クラブやサークル活動の問題
- 8.進級・卒業の単位不足
- 9.異性や性の問題
- 10.家族や家庭内の問題
- 11.健康上の問題

Q18. 不安や悩みの相談相手(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.友人・恋人
- 2.自分で考える
- 3.保護者
- 4.なりゆきにまかせる
- 5.先輩
- 6.相談する相手がいない
- 7.大学の教員
- 8.大学の職員
- 9.兄弟姉妹
- 10.学生相談室や保健管理室
- 11.医師
- 12.ネット友だち

Q19. 大学を辞めようと思ったことがあるか(全員回答)

- 1.真剣に考えたことがある(Q20へ)
- 2.ふと考えたことがある(Q20へ)
- 3.考えたことはない

Q20. 大学を辞めようと考えた理由(該当者のみ・主な理由3つまで複数選択可)

- 1.学業問題
- 2.大学に興味を持てなくなった
- 3.学生生活の問題
- 4.進路変更のため
- 5.経済的な問題
- 6.家庭の問題
- 7.健康問題
- 8.人間関係

以上、ご協力ありがとうございました。